

ユネスコ「世界の記憶」



上野三碑

# 金井沢碑建立 1300年

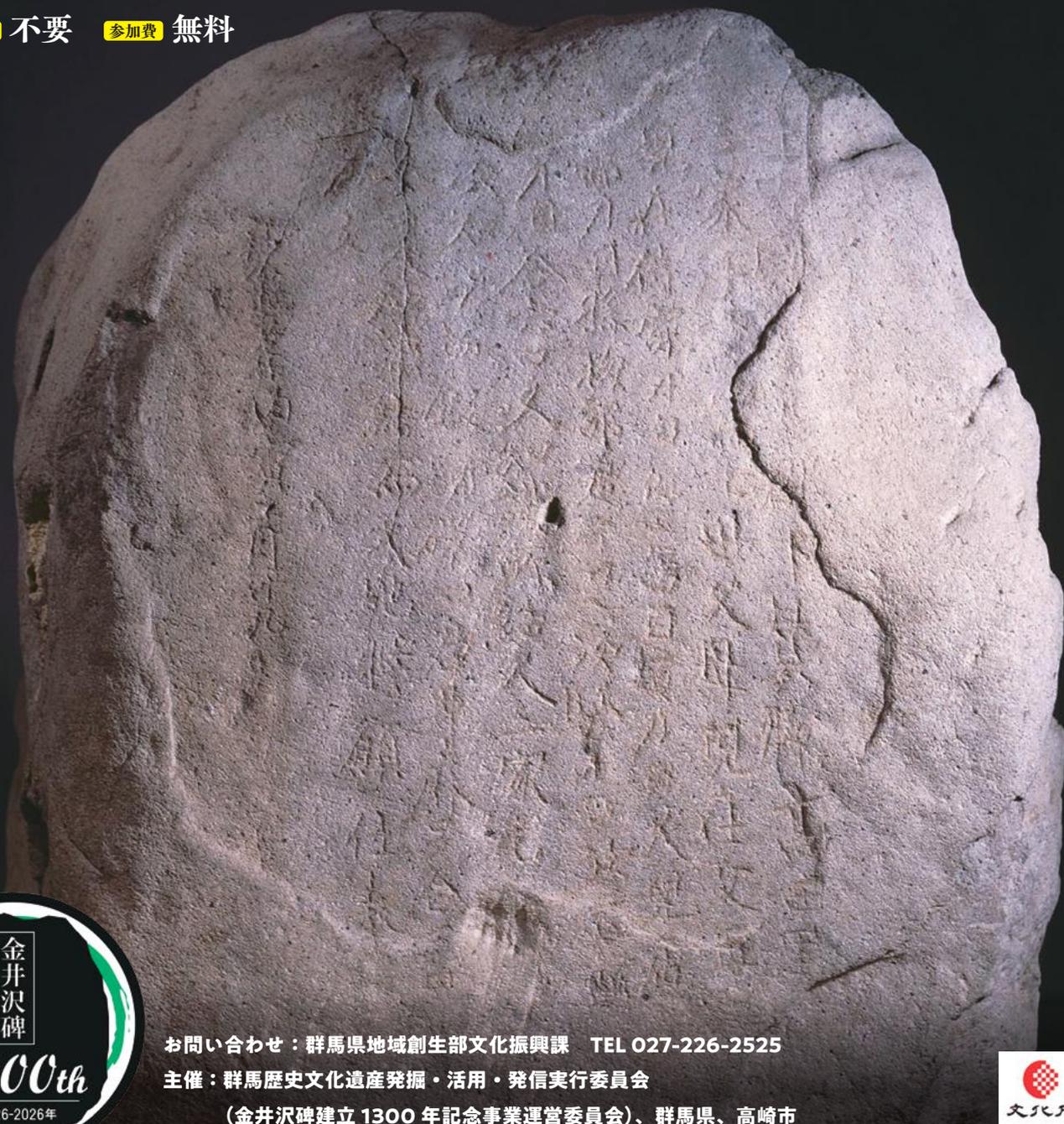
## 記念式典・シンポジウム

刻まれた家族の絆。金井沢碑、1300年の物語。

令和8年 3月20日(金・祝)

時間 13時～17時(開場12時30分) 会場 群馬音楽センター(群馬県高崎市高松町28番地2)

申込 不要 参加費 無料



お問い合わせ：群馬県地域創生部文化振興課 TEL 027-226-2525

主催：群馬歴史文化遺産発掘・活用・発信実行委員会

(金井沢碑建立1300年記念事業運営委員会)、群馬県、高崎市

後援：上毛新聞社、NHK前橋放送局、群馬テレビ、FM GUNMA、ラジオ高崎



令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金  
(地域文化財総合活用推進事業)

金井沢碑は、高崎市に残る上野三碑の一つで、奈良時代に一族が仏教による結束を誓った様子を伝える貴重な史跡です。「神亀三年丙寅二月廿九日」と刻まれた年紀は、当時の上野国の社会や信仰を今に伝えます。令和8年に建立1300年を迎えるにあたり、最新研究の成果を交えつつ、地域の人々に守られてきた金井沢碑の価値を改めて発信します。



## 目的

ユネスコ「世界の記憶」上野三碑の一つである金井沢碑の建立1300年を記念し、金井沢碑の東アジアにおける歴史的価値を改めて知り、未来につないでいく契機とする。

## プログラム

記念式典		
13:00 ~ 13:20	式典	主催者あいさつ
13:20 ~ 13:50	特別講演	東アジアとの文化交流からみる上野三碑・金井沢碑について 国立歴史民俗博物館名誉教授……平川 南
		<聞き手> 明治大学文学部教授 群馬県立歴史博物館特別館長…若狭 徹
シンポジウム		
14:00 ~ 15:20	リレー講座 ※20分×4名	テーマ「日本の歴史を語る金井沢碑」
		① 古代史からみる金井沢碑 東京大学名誉教授……佐藤 信
		② 石碑文化からみる金井沢碑 群馬県文化財保護審議会専門委員…前澤 和之
		③ 仏教史からみる金井沢碑 東洋大学名誉教授……渡辺 章悟
15:20 ~ 15:30	(休憩)	
15:30 ~ 16:45	パネルディスカッション	テーマ「金井沢碑を次代へとつなぐ」
		<パネリスト> 東京大学名誉教授……佐藤 信 群馬県文化財保護審議会専門委員…前澤 和之 東洋大学名誉教授……渡辺 章悟 高崎商科大学特任教授……熊倉 浩靖
		<コーディネーター> 明治大学文学部教授 群馬県立歴史博物館特別館長…若狭 徹

## 登壇者紹介



**平川 南** ※申請書作成責任者  
国立歴史民俗博物館名誉教授  
上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会調査研究部会長  
宮城県多賀城跡調査研究所技師・研究員、国立歴史民俗博物館教授・館長、山梨県立博物館館長、大学共同利用機関法人人間文化研究機構 機構長、歴任。



**佐藤 信** ※申請書作成責任者  
東京大学名誉教授  
上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会調査研究部会員  
奈良国立文化財研究所研究員、文化庁文化財調査官、聖心女子大学助教授、東京大学大学院教授などを経て現職。



**前澤 和之** ※申請書作成責任者  
群馬県文化財保護審議会専門委員  
上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会調査研究部会員  
群馬県立歴史博物館学芸員、群馬県教育委員会文化財保護課係長、横浜市歴史博物館学芸課長などを経て現職。



**渡辺 章悟**  
東洋大学名誉教授  
インド・デリー大学 St. Stephen's College 客員研究員、東洋大学文学部印度哲学科教授、東洋大学大学院インド哲学仏教学専攻長、東洋学研究所所長などを経て現職。



**熊倉 浩靖**  
高崎商科大学特任教授  
上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会調査研究部構成員  
群馬県立女子大学教授・群馬学センター副センター長を  
経て現職。山上碑・金井沢碑の建つ高崎市南八幡地区在住。



**若狭 徹**  
明治大学文学部教授、群馬県立歴史博物館特別館長  
国史跡保渡田古墳群の調査・整備、かみつけの里博物館の建設を担当。高崎市教育委員会文化財保護課長などを  
経て現職。